

27年度

認定NPO法人 アルテピアッツァびばい
－ 活動報告書 －
REPORT



4
5
6
7
8
9
10
11
12
1
2
3

4/25「クリーン会」&「定時ガイドツアー」開始

6/20 第21回「アルテの森語り」

6/21「ポポロミーティング」

6/21 第1回「アルテ〇〇の学校」(写)(真)



8/12~23「思い出の炭鉱写真展」

8/15 第2回「アルテ〇〇の学校」(サ)(一)(カ)(ス)

8/16「炭鉱映像館」

8/23「てくてく美唄炭鉱—三井美唄編—」

8/29・30&9/12・13「安田侃の『こころを彫る授業』」



10/17「安田侃氏北海道功労賞受賞記念祝賀会」

10/27 第3回「アルテ〇〇の学校」(ク)(マ)

10/31「秋のポポロウォーキング」



春

夏

秋

冬

5/17「てくてく美唄炭鉱—東美唄フットパス編—」



8/13「アルテの盆踊り」



9/27 第22回「アルテの森語り」



12/5・6 通算100回目の「こころを彫る授業」

12/13 第4回「アルテ〇〇の学校」(シ)(カ)

12/23 第23回「アルテの森語り」

2/13~21「アーカイブ資料公開」

3/25-27「小学生のための『こころを彫る授業』」



■企業社会貢献 <企業に応援していただきました>

- ・広瀬建設工業株式会社様、近藤建設株式会社様、株式会社佐藤建業様(いずれも美唄市)に、水の広場のポプラ等の剪定作業、第一駐車場の整備を行っていただきました。
- ・美唄青年会議所の皆様にくろくろキャンドルづくりのイベントをお手伝いいただきました。
- ・株式会社田端本堂カンパニー様(三笠市)に、落ち葉集めやポポロウォーキングにお手伝いとしてご参加いただきました。
- ・玉田産業株式会社様(岩見沢市)より、黒土を寄贈いただきました。
- ・北海道クリーン・システム株式会社様(札幌市)が、ガラス磨き、ワックスがけに本年も来てくださいました。
- ・株式会社パーフェクト・ウォッシュ様(横浜市)に、大理石彫刻の普段の清掃では落としきれない汚れを洗浄していただきました。

【ご協力ありがとうございました】



■委託事業 <美術教育プログラム業務>

美唄市教委からの委託事業として、アートを通じた学びの拠点づくりのために、美術教育プログラムの構築をすすめ、3月に「美術鑑賞コミュニケーター講座」と「どんなふうに見えるかな?おしえて!きみのアルテピアッツァ」を開催しました。美術鑑賞コミュニケーターとは、対話を介して美術作品への見方を深めるお手伝いをする案内人。講座では、質問の発し方や発言の整理の仕方を学びました。「おしえて!」は、美唄市内の小学校高学年を対象としました。子どもたちは、同じ彫刻を見ても、ひとりひとり感じるものが違うことを発見して楽しそうでした。



アルテピアッツァ美唄を守る



アルテピアッツァ美唄の指定管理者として美唄市より管理運営を受託して10年目でした。施設や作品の維持管理、来訪者への対応、展覧会やコンサート会場としての利用許可などが主な業務です。

アルテピアッツァ美唄を訪れるお客様に、この空間で過ごされる時間をより心地よいものにしていただくため、日々作品清掃や芝刈りなどの園内メンテナンスに努めました。夏は雨が多く、芝生の状態は良好でした。冬場、特に年始には集中的な降雪があり除雪をする回数が多く、老朽化した除雪機の故障が多発しました。「水の広場」の流路・池の清掃は、月に1～2回、4月から11月の期間行いました。

美唄市と協議し、今年度は、天翔の丘へ上る階段と丘内の枕木を、腐食したものから順に取り換えました。また、街路灯3基をLED照明に替え、消費電力を抑えるよう心がけました。

来場者数は四季を通して道内外、遠くは海外から約3万人の方々が訪れました。希望される団体へは説明を行い、この場所への理解を深めていただき、再訪に繋がるように努めました。また、9月中旬～10月中旬の約1ヶ月間、台湾から延べ5,000人以上の方が社員報奨旅行で訪れたほか、3月にはタイからの団体もあり、タイでは珍しい雪を堪能しながら、冬の美唄を楽しまれた様子でした。

アートのスペース(旧体育館)は、通常は彫刻作品の展示空間ですが、貸館としてもご利用いただき、今年度は24件のコンサートや発表会、演劇などが行われ、彫刻のある空間を舞台に様々な催しが行われました。ギャラリー(木造校舎2階)では2つの教室を貸館としており、絵画や陶芸、写真など、芸術活動の発表の場としてご利用いただきました。

また、体験工房スタジオアルテは、コンサートやワークショップ、大学の講義やイベントの交流会など、多岐にわたり活用されました。5月にはJICA(独立行政法人国際協力機構)様による、開発途上国の行政職員の研修会場としても利用されました。



アルテピアッツァ美唄を楽しむ

アルテピアッツァ美唄の施設や環境を芸術文化活動や社会教育の拠点として活用する自主事業を行いました。



2007年から始まった、大理石等を素材に自分のこころのかたちを彫る

「**こころを彫る授業**」、12月の授業で通算 100回目を迎えました。2012年より開催している「小学生のための『こころを彫る授業』」も3月に開催、ひとりひとり真剣な顔で大理石と向き合いました。また、不定期に開催している、彫刻家安田侃氏が直接指導する「安田侃の『こころを彫る授業』」も8月、9月に実施し、全国から多くの参加者が集まりました。この「こころを彫る授業」も、人と人、人とアルテを繋ぐ輪をつくる大切な場となり、年々大きくなってきています。

新たに“誰もが参加出来る、小さな発見の場”をコンセプトに「**アルテ〇〇の学校**」を開始し、今年は4回開催しました。様々なジャンルの講師をお招きし、お話をいただきました。お話を聞いたあとは講師を囲んでの交流会を開催し、講師と参加者、参加者同士、楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。



炭山(ヤマ)の記憶事業では、炭鉱で栄え、人がたくさん居た美唄を知っている方々の想いや思い出を、次の世代へ繋ぐ活動をしています。美唄に帰省される方の多いお盆にギャラリーで「思い出の炭鉱写真展」を開催、往時の炭鉱地区の白地図を掲示し、思い出を地図に記入していただきました。市内在住の金沢俊美さんの全面協力で、往時の貴重な映像を上映した「炭鉱映像館」にも多くの方にお越しいただきました。また、毎年8月13日に開催している「アルテの盆踊り」も、不安な天候の中の開催決定にも関わらず多くの方にお越しいただきました。他、炭鉱で栄えた地域を歩く「てくてく美唄炭鉱」などを開催しました。

ギャラリーに設置した「**アルテ文庫**」は昨年同様、寄附を募り、いただいた寄附により安田侃セレクト書籍が増えました。専門的な書籍も多く、アルテ文庫を楽しむには、じっくり時間が必要です。



子どもから大人まで、アルテピアッツァ美唄に親しんでもらい、彫刻や美術の楽しさを感じてもらえたら、と来訪者と作品の出会いの場をつくる**教育普及活動**を今年度から始めました。毎週土曜日に30分程度の「定時ガイドツアー」を実施したほか、3月には美唄市教委からの委託事業として美術鑑賞プログラムを行いました。

ホームページやブログを用いて、アルテピアッツァ美唄のイベントのお知らせや日常を伝える**広報活動**も積極的にしています。また、雑誌やテレビなどで取り上げていただくこともあり、アルテを新たに知っていただく良い機会となりました。



アルテピアッツァ美唄のこれまでの資料などを整理している**アーカイブ事業**ですが、2月に新聞記事スクラップや来訪者のメッセージを記録した雑記帳を公開する展示を行いました。「こころを彫る授業」をピックアップした企画コーナーでは、ポポロの方が制作した大パネルも展示し、「こころを彫る授業」のこれまでを感じていただけたと思います。

アルテピアッツァ美唄を未来へつなぐ

アルテピアッツァ美唄を未来へ繋ぐ様々な活動をしております。そのひとつが、アルテを次世代へ繋ぐ思いを共通項としたコミュニティ「アルテ市民ポポロ」に関わる活動です。個人の来訪者には専用のリーフレットをお渡しし、団体来訪への説明の際は、スタッフから直接、ポポロ参加へのご理解・ご協力のお話をさせていただくなど、新規ポポロを増やすよう努めました。また、毎年6月に行われる「ポポロミーティング」では、ポポロのメンバーと意見を交わし、“アルテの未来”を真剣に考える貴重な時間となりました。

アルテ市民 ポポロ

アルテピアッツァ美唄のかけがえのない空間を守り、「こころのふるさと」として次世代につなげていきます。

	アルテ市民 popolo	団体会員
内 容	アルテピアッツァ美唄を次世代へつないでいく思いを共通項としたコミュニティ。	
会員になると	●アルテ市民証が発行されます。 ●アルテ通信、popoloだよりが届き、アルテの現在（いま）を知ることができます。 ●ポポロミーティングで意見を述べたり、ポポロの催しに参加したりすることができます。  ※27年度市民証	
金 額	●市民会費 ポポロ 3,000円 コポポロ（中学生以下） 500円 美唄ポポロ（美唄在住の方） 500円 ※期間は毎年4月1日～翌年3月31日までの1年間です。	●団体会費 団体会員 一口 30,000円 ※期間は毎年4月1日～翌年3月31日までの1年間です。
●団体会員 有限会社東オートセンター アーキサイトメビウス株式会社 株式会社キャンディハウス札幌 株式会社岸本組 学校法人光塩学園 札幌アルト株式会社 札幌通運株式会社 株式会社三和重機 株式会社シー・アイ・エス計画研究所 玉田産業株式会社 株式会社田端本堂カンパニー 宗教法人長延寺 医療法人はまなす 東戸公認会計士事務所 一般社団法人美唄市医師会 美唄市市議会議員会 株式会社美唄自動車学校 美唄匠の会 広瀬建設工業株式会社 医療法人社団北海道こども心療内科氏家医院 北海道クリーン・システム株式会社 北海道中央労災病院せき損センター 北星学園大学 村松法律事務所 焼とりたつみ 株式会社雪屋媚山商店 有限会社 TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE 他1社 (2016年3月31日現在)		
お申込・お問合せ先 認定NPO法人 アルテピアッツァびばい 〒072-0831 北海道美唄市落合町栄町 TEL/FAX 0126-63-3137 メール arte@artepiazza.jp URL http://www.artepiazza.jp/		

書籍・グッズなどの販売事業や喫茶事業「カフェアルテ」の運営も、アルテの未来へ繋げる貴重な収入源となっています。

グッズ販売は、ギャラリー・カフェでの店頭販売に加え、今年度は台湾からの5,000名の団体来訪にあわせて、特設販売ブースを設け、在庫を強化するなど積極的に販売しました。また、例年販売していますカレンダーも好評で毎年購入してくださる方が増え、安定した収入源となっています。オープンから9年目に入ったカフェアルテでは、今までの空間を維持しつつ、効率的な運営のために、ケーキの種類を見直すなどメニューの改善をしたほか、夏場のテラス席の提供方法の仕組みを変更しました。また、再度来訪していただけるように、今までの基本メニューに加え、カフェアルテの雰囲気に合う新たなメニュー開発にも取り組みました。



活動計算書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	金 額		
I. 経常収益			
1.受取会費			
ポポロ市民会費収益	1,461,000		
美唄ポポロ市民会費収益	59,000		
コポポロ市民会費収益	3,000		
会員会費収益	160,000		
団体会費収益	930,000	2,613,000	
2.受取寄附金			
募金箱寄附	1,602,075		
寄附金	1,599,221		
アルテ文庫寄附	52,000	3,253,296	
3.事業収益			
指定管理者事業収益	18,957,580		
工房活用事業収益	1,513,100		
教育普及事業収益	1,700,350		
広報事業収益	35,860		
炭山の記憶事業収益	79,750		
喫茶事業収益	9,161,124		
販売事業収益	5,763,655		
連携事業収益	77,960		
アルテ市民popolo事業収益	6,300	37,295,679	
4.その他収益			
受取利息	2,041		
雑収益	97,801	99,842	
経常収益計			43,261,817
II. 経常費用			
1.事業費			
(1)人件費	17,290,597		
(2)その他経費	19,647,056		
事業費計		36,937,653	
2.管理費			
(1)人件費	447,272		
(2)その他経費	4,857,698		
管理費計		5,304,970	
経常費用計			42,242,623
税引前当期経常増減額			1,019,194
法人税等			80,000
当期正味財産増減額			939,194
前期繰越正味財産額			6,997,539
次期繰越正味財産額			7,936,733

事業別事業費内訳

科目	指定管理	工房活用	アルテ文庫	教育普及	広報	アーカイブ	炭山の記憶	喫茶	販売	連携	アルテ市民	管理費	合計
(1)人件費													
給与手当	8,639,436	1,040,329		759,834	423,581		207,024	4,300,517	88,812	15,000		364,194	15,838,727
福利厚生費	1,196,506	3,121		109,459	1,269		620	505,089				83,078	1,899,142
人件費計	9,835,942	1,043,450	0	869,293	424,850	0	207,644	4,805,606	88,812	15,000		447,272	17,737,869
(2)その他経費													
売上原価		28,796					57,613	2,375,332	2,756,639	12,643	2,876		5,233,899
業務委託費	3,158,182						65,500					1,850,239	5,073,921
諸謝金		33,411		33,411	11,025		20,000	33,411	25,000			19,400	150,658
印刷製本費		23,410		114,350	281,600		12,250		27,440		492,920	720,432	1,669,962
旅費交通費	4,400	4,740		276,486	7,720		4,180	34,400	50,558		2,820	99,400	461,586
通信運搬費	245,811	60,501	1,736	11,675	75,784			135,010	86,400		224,359	293,397	1,098,831
消耗品費	373,467			35,541		1,694	56,994	231,976		3,002	116,640	172,878	1,078,592
修繕費	441,061				7,560								448,621
水道光熱費	5,402,783							278,474				84,343	5,765,600
地代家賃								120,000				385,000	505,000
繰延資産償却費												951,810	951,810
保険料	78,550	1,680		1,680			4,000	2,700					88,610
諸会費								4,000				34,000	38,000
研修費				340,600								40,708	381,308
会議費				17,480									17,480
租税公課	708,300	55,700		62,700	1,100		1,100	265,800	65,000	2,300		3,900	1,165,900
新聞図書費			36,185	20,032									56,217
賃借料									15,120				15,120
支払手数料												124,200	124,200
雑費	16,200	1,296	108	1,404			10,321	18,412	6,131		47,576	77,991	179,439
その他経費計	10,428,754	209,534	38,029	915,359	384,789	1,694	231,958	3,499,515	3,032,288	17,945	887,191	4,857,698	24,504,754
事業費計	20,264,696	1,252,984	38,029	1,784,652	809,639	1,694	439,602	8,305,121	3,121,100	32,945	887,191	5,304,970	42,242,623

認定NPO法人 アルテピアッツァびばい

代表者 理事長 磯田憲一	沿革
理事 16名	平成17 (2005) 年 4 月 設立総会
監事 2名	平成17 (2005) 年 8 月 NPO法人認証
スタッフ 常勤6名	平成18 (2006) 年 4 月 指定管理者制度により美唄市よりアルテピアッツァ美唄の管理運営を受託
	平成19 (2007) 年 4 月 カフェアルテ、ストゥディオアルテ (体験工房) オープン、運営受託
	平成19 (2007) 年 4 月 第1回安田侃の「こころを彫る授業」開催。以降、NPOスタッフが担当して毎月開催
	平成21 (2009) 年10月 北海道新聞北のみらい奨励賞受賞
	平成22 (2010) 年 1 月 平成21年度地域づくり総務大臣表彰受賞
	平成22 (2010) 年 4 月 アルテ市民ポポロ制度発足
	平成25 (2013) 年 2 月 北海道地域文化選奨、及び共同通信社地域再生大賞優秀賞 受賞
	平成26 (2014) 年 2 月 認定NPO法人に認定される

アルテピアッツァ美唄は、オープンから25年目を迎える今年、博物館法上の「登録博物館」としての承認をうけ、「安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄」となりました。地域の芸術文化活動や社会教育の拠点としての役割も大きくなり、思いも新たに次なる四半世紀へ「美術館」として踏み出すこととなりました。指定管理者として施設や作品を適切に維持管理することはもちろん、「こころを彫る授業」「炭山（ヤマ）の記憶」などの自主事業についても美術館活動としての重要性が増します。

平成28 (2016) 年度は、昨年度からの新たな取り組みである「アルテ〇〇の学校」や教育普及事業など美術館としての活動を充実させるとともに、これまでと変わらず、アルテのかけがえのない空間を守り、『こころのふるさと』として次世代につなげていくNPOの取り組みに力をいれます。また、将来に向けた施設の再整備計画の策定・実現に協働して取り組みます。

皆様の更なるご支援ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

理事長 磯田憲一

認定NPO法人とは？

認定NPO法人制度とは、＜運営組織及び事業活動が適正であって公益の増進に資する＞と、所轄庁（都道府県・政令市）から「認定」を受けた「NPO法人」に、様々な税制優遇で、NPOの活動支援を行う制度です。

当法人を含む、認定NPO法人へ寄附をされると以下のような税制優遇のメリットがあります。（寄附金、団体会費が税法上の優遇措置の対象になり、アルテ市民ポポロ市民会費は対象になりません）

認定NPO法人の税制優遇

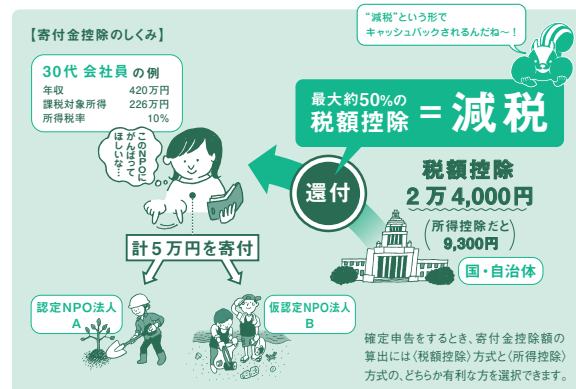
個人が認定・仮認定NPO法人に寄付をした場合…

1 寄付金控除を受けられます。

寄付者が確定申告をすることによって、税金の還付を受けることができます。

$$(\text{寄付金額} - 2000\text{円}) \times 50\% = \text{減税}$$

※ 所得税40%、地方税10%、合計最大50%



認定NPO法人の税制優遇

法人が認定・仮認定NPO法人に寄付をした場合…

2 損金算入限度額の枠が拡大されます。

一般のNPO法人への寄付と比較して、経費にできる寄付金の限度額が高くなります。

$$\text{特別損金算入限度額} = \text{一般損金算入枠とは別に、認定NPO法人にある特別枠です}$$

$$(\text{資本金等の額} \times 0.375\% + \text{所得金額} \times 6.25\%) \times \frac{1}{2}$$

※2011年11月に成立した税制改正法案により、認定NPO法人向け特別枠が拡充されました。

認定NPO法人の税制優遇

相続人が認定NPO法人に寄付をした場合…

3 寄付をした相続財産が非課税になります。（仮認定は不可）

例えば、1億円の相続財産があった場合、このうちの8,000万円を認定NPO法人に寄付すれば相続税の課税対象額は2,000万円になります。

※上記は金銭の場合です。不動産（土地・建物等）等は扱いが異なり、寄付者に「みなし譲渡所得課税」の可能性もあります。遺贈や相続財産の寄付は税制も複雑なので、税理士など専門家に相談しましょう。

寄附でのご支援お待ちしております。
郵便局に備え付けの「払込取扱票」で寄附が可能です。

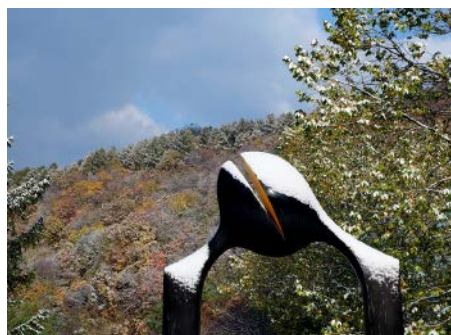
郵便振替口座	02740-3-63900
加入者名	特定非営利活動法人アルテピアッツァびばい
※通信欄には「寄附」とご記入下さい。	

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄 施設概要

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄はかつて日本有数の炭鉱都市だった美唄市の山間にある野外彫刻公園です。公園には地元出身で国際的に知られるイタリア在住の彫刻家、安田侃の大理石やブロンズの作品40点余が展示されています。炭鉱住宅跡に再生された木々茂る山々や清流に囲まれた空間では、四季の移り変わりを満喫できます。

■安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄のあゆみ

- 1991年 閉校した旧栄小学校の体育館を交流スペース、アートスペースに改修。
 - 1992年 7月、野外スペースを整備し、アルテピアッツァ美唄としてオープン。「真無」「吹雪」など5作品を野外に展示。
11月、アートスペースで初めての演奏会を開催。
 - 1997年 水の広場開設。「天聖」「天沃」などを設置。
 - 1998年 旧栄小学校の校舎改修。
 - 1999年 旧栄小学校2階にギャラリーを開設。
 - 2001年 10月、北海道が創設した「北のまちづくり賞」知事賞受賞。
 - 2002年 5月、安田侃さんが「第十五回村野藤吾賞」受賞。受賞対象作品が「アルテピアッツァ美唄」。
 - 2003年 7月、天皇皇后両陛下、アルテピアッツァ美唄を行幸啓。
 - 2006年 4月、指定管理者制度により、NPO法人アルテピアッツァびばいが管理運営を開始。
 - 2007年 4月、スタジオアルテ、カフェアルテがオープン。スタジオアルテでは、毎月、こころを彫る授業を開催。
 - 2010年 6月、音の広場に「真無」を設置。
 - 2012年 7月、アルテピアッツァ美唄20周年記念安田侃作品展「触れる」を開催。
 - 2016年 4月、登録博物館(美術館)となり、「安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄」に改称
- 現在、野外・ギャラリー・カフェ・アートスペースを合せて約40点の作品を展示している。



● 開館時間

水曜日～月曜日
午前9時～午後5時
入館無料

● 閉館日

毎週火曜日・祝日の翌日
(日曜日は除く)
12月31日～1月5日

● 交通

電車：JR函館本線利用で札幌より35分、
新千歳空港より80分(札幌で乗り換え)。
美唄駅下車、市民バス「アルテピアッツァ
美唄」行きで約20分。
車：道央自動車道利用で
札幌JCTより40分。
美唄ICより右折、5分。駐車場有り。

● 定時ガイドツアー

アルテピアッツァ美唄をスタッフのご案内します。
日時：毎週土曜日10時～(約30分) 無料
集合：アートスペース(旧体育館)前
※2016年度は4月30日(土)より11月12日(土)まで。
※天候等により、予告なしに中止する場合があります。

安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄

〒072-0831 北海道美唄市落合町栄町
TEL/FAX 0126-63-3137
URL <http://www.artepiazza.jp/>

